

平成27年度（第3回）
 水稻病虫害発生状況調査及び生育診断圃調査の結果について（通知）
 （実施日 平成27年8月6日（木））

いもち病	いもち病の発生は認められませんでした。1か月予報によると、気温は平年並からやや高く、降水量は平年並みか少なく、日照時間は多いと予想され、発生は平年並みで推移すると考えられます。
紋枯病	紋枯病の発生が若干認められました。1か月予報によると、気温は平年並からやや高いと予想されおり、今後の発生消長に注意してください。
ウンカ類	ヒメトビウンカの発生がわずかに認められました。1か月予報によると、気温は平年並からやや高く、降水量は平年並みか少ないと予想されおり、今後生息場所となる本田において増殖が助長されると予想されます。
カメムシ類	アカヒゲホソミドリカスミカメの発生がわずかに認められました。県下でもアカスジカスミカメ・アカヒゲホソミドリカスミカメの発生を確認している圃場があり、早めの畦畔雑草の刈り込み、穂揃期の防除等留意してください。
その他	ツマグロヨコバイ・イネツトムシ・コブノメイガは今回の調査では認められませんでした。今後も発生消長に注意してください。
生育状況	<p>平均草丈の前年対比は 96.7%、平均茎数は 97.8%です。</p> <p style="margin-left: 40px;">平均草丈 養父市 113.1cm（昨年 119.7cm） 朝来市 108.3cm（昨年 109.3cm）</p> <p style="margin-left: 40px;">平均茎数 養父市 24.7本（昨年 27.9本） 朝来市 25.1本（昨年 23.0本）</p>

- ※ 詳細は普及センター、農協の営農指導員又は南但広域農業共済課職員へお問い合わせください。
- ※ 今回の調査で、最終となります。

【問合せ先】
 南但広域行政事務組合農業共済課
 TEL 079-665-0215